

# 楷

第五十七号

岡山大学  
附属図書館報  
OKAYAMA UNIVERSITY  
LIBRARY BULLETIN

KAI

No.57

2013

OCTOBER



<写真>

都しよに

深山セウビントモ云海邊ノ山中稀ニアル鳥ナリ此タビ此鳥ヲ得ルコトアタハズ先年図スル所ヲ以テ写之大サ此図ヨリ少シ大ナリ

「備前国備中国之内領内産物絵図帳」（岡山大学附属図書館所蔵池田家文庫より）

## — 目 次 —

- 知の空間が奏でるハーモニーがライブラリーを豊かにする  
(附属図書館長 沖陽子) ..... p.2
- 図書館改修に関して (学術情報サービス課) ..... p.5
- 耐震改修工事中のサービス案内 (学術情報サービス課) ..... p.6
- マスカット ..... p.8  
池田家文庫絵図展のお知らせ、資源植物科学研究所分館第八回貴重書企画展示「三つの“研究所”」実施報告 ほか
- 会議・研修・編集委員会から ..... p.16

# 知の空間が奏でるハーモニーが ライブラリーを豊かにする

沖 陽 子

## はじめに

小職が本年4月に図書館長を拝命した時から、「図書館は大学の顔」という言葉を学内外の多くの方々から頂きました。確かに多くの岡大情報誌やホームページに、大学のシンボルとして時計塔を含めた重厚な図書館の姿が掲載されています。借景の半田山界限、玄関口の一對の楳の木、イチヨウ並木のプロムナード等も華を添えているようで、それらの景観は卒業生には想い出の一頁として残るようです。勿論、概観のみならず機能においても「大学の顔」でなくてはならないのは暗黙の了解です。

さて、大学図書館は、「大学における学生の学習や大学が行う高等教育及び学術研究活動全般を支える重要な学術情報基盤の役割を有しており、大学の教育研究にとって不可欠な中核を成し、総合的な機能を担う機関の一つ」と文科省は謳っています。それに則り、本学の図書館も同様の立場を貫いていますが、利用者のニーズを的確に把握した上での知的サービスの提供を心掛けています。しかしながら、時代が遷ると共に大学図書館を取り巻く環境が変化し、ニーズも昔と異なってきました。そこで、これからの岡山大学附属図書館の機能を少しご紹介したいと思います。

## 耐震改修工事に着手

中央図書館本館並びに鹿田分館は9月より耐震改修工事が始まっています。リニューアルは来年5月の予定ですので、利用者の皆様にはご迷惑をおかけしています。しかしながら、今までの建物が暗く入り口が狭いという不満を払拭するために、エントランスを拡張して開放的なホールとし、ラウンジコーナー等、広く明るいおしゃれな空間が広がるように工夫しましたので、リニューアル後を期待していただきたいと思います。また今回の改修工事の目玉は、図書館の機能強化に多様性を持たせた点と思われます。

図書館は一人静かに図書資料を利用して学修を行う場というのが定番ですが、近年、「ラーニングcommons」と称されるグループ学習、プレゼンテーションやディスカッションを可能にする場、すなわち学生が主体的に学習する場を提供することが、図書館の役割として重要視されています。そこで、本学図書館もラーニングcommonsの場を整備しました。語学学習コーナーはゆったり学習できる空間を、さらにパソコンス



中央図書館本館の玄関ホールのイメージ図

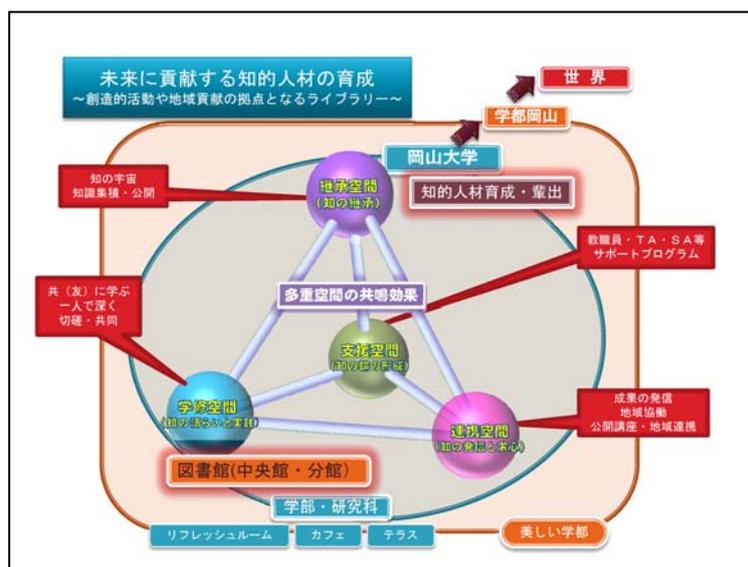
ペースも充実させています。本館では、会話可能な席数が現在の倍に増加します。勿論、長時間にわたって学習や研究に専念できる静かな場も確保しています。このように、耐震性と共に利便性と機能性に優れた学習環境を整備できたことは、わが図書館も新たな機能性の強化に向けて、一步踏み出した感がします。オンライン資料の導入や情報通信技術環境の整備により、非来館型利用者が増えている昨今、図書館に足を向ける方が増えるのではないのでしょうか。

### 新しい大学図書館像を求めて

岡山大学附属図書館は、岡山大学の教育・研究活動を支援し、さらに国内外のコミュニティに貢献するため、人類の知的資産である学術情報資源や新たに生み出される知的成果を不断に、収集・整理・作成・保存し、関連する情報の求心・発信を使命としています。そして、次の4つの目標を掲げています。目標1：学術情報資源の配信、知的成果の蓄積と発信、永続的保存及び利・活用支援システム提供、目標2：未来に貢献する知的人材育成空間の提供、人的支援体制の充実、目標3：関連する組織との連携強化、国内外図書館との相互協力、国際社会や地域に貢献、目標4：施設・設備の充実、図書館職員の資質向上。

これらの目標は互いに連携しながら達成されるものですが、特に目標2をコアに、他の目標達成ツールを補完させながら「創造的活動や地域貢献の拠点となるライブラリー」を創成する強化策を検討しています。今回の耐震改修工事で未来に貢献する知的人材を育成する「知の創造の場」を寡少ながら整備しました。これを踏み台に次のステップ・アップを考えています。すなわち、下図の「知の機能別4空間」を近未来に整備したいと考えています。「学修空間：知の語らいと実践」、「支援空間：知の輪の形成」、「連携空間：知の発信と求心」、「継承空間：知の継承」の4空間が奏でるハーモニーが、多重空間の共鳴効果を醸し出すことにより、岡山大学附属図書館を豊かにしてくれると信じています。その具体的な構想を練るために、10月より「図書館サービス検討ワーキング」が新たに活動します。

中央図書館のみならず分館も含めた将来構想図を来年3月までに完成させる予定で、利用者代表の学生の意見や関係の深い学内全学センター教職員並びに関連部署の職員の声も反映させます。キーワードは「知的人材育成、ギャラリー、人的支援」です。ご関心のある皆様からのご意見は大歓迎です。



知の機能別4空間が奏でるハーモニーが人を創る

## おわりに

大学図書館の機能は時代と共に変化しています。インターネットの発達により、紙媒体の嗜好の有無で、来館者と非来館者が分断されました。今、新たに「学修の場」の機能を付加することにより、来館者のネットワークを構築しようとしています。大学図書館の利用者は現役の学生や教職員ではありません。卒業生、退職された教職員、留学生を含む海外研究者、さらに地域の方々も利用者です。図書館を活用して一つの目的に向かって、これらの方々との人的交流がなされることが、知の輪を拓けることとなります。緑が目映い、そして4空間のカラテットが流れる、「Only One」のライブラリーを目指したいと思います。図書館の周辺を見回すと、大学生協・国際交流会館・情報統括センターが建ち並び、知的交流ゾーンが既に出来上がっています。緑の中で喉を潤しながら、このゾーン内で時が経つのも忘れて、知の宇宙を語り合うグループや自らの意志で生き生きと活動する学生達の姿を、今から瞑想しています。

(おき・ようこ 附属図書館長)

# 図書館改修に関して

## 学術情報サービス課

中央図書館と鹿田分館では、来年5月のリニューアルオープンを目指し、改修工事が始まりました。6月には、図書館改修にあたり、新しい図書館に期待すること、新しいサービスについて広く意見を募集しました。たくさんのご意見をいただきありがとうございました。今回は、意見の一部とリニューアル後の図書館はどうなるのかをご紹介します。

ひとつは、施設に関することやスペースに関することです。個人学習スペース、グループ学習室、閲覧席を増やして欲しい。話しながら勉強出来る場所が欲しい。また、ちょうど暑くなった時期と重なった為か、エアコンに関する意見が多くありました。

図書館では、以前からラーニング commons の充実を課題のひとつとしておりましたが、利用者もそれを望んでいることを再確認できました。残念なことに、今回の改修では面積増は認められませんでした。その中で何が出来るかを再検討しました。

- ・グループ学習やプレゼンテーション、アメニティスペースを充実し、グループで意見交換しながら学習できるゾーンの実現。
- ・一人用、またはパーティションで区切った閲覧席とし、ゆったりしたプライベートを重要視したスペースの実現。
- ・一方、静かな環境で集中して勉強したい方の為のサイレントスペースの実現。

等を軸とし、これらはほぼ実現出来る予定となりました。エアコンも新しくなりますので、より細かい設定が可能になります。一方、本館と新館の3階を繋ぎ利便性をよくすることは、床レベルに背丈程差があり、無理に繋げた場合安全性が確保出来ないことがわかり、断念せざるを得ませんでした。また、売店や食事スペースの設置、休憩スペースの要望もありました。

もうひとつは、開館時間の延長等サービス面に関する要望です。これまでも、要望に応えるべく数々の努力をして参りましたが、一向に減少しません。出来ること、出来ないことがあります。今後も重要課題として検討を続け、見た目だけでなく、ソフト面も良くなったと言われるようサービスの改善も心がけていきたいと考えております。

紙面スペース上簡単な紹介となってしまいましたが、オープンを楽しみにお待ちしております。よろしくお願いします。

完成イメージ図（実際のものとは異なる場合があります）



中央図書館



鹿田分館

# 耐震改修工事中のサービス案内

## 学術情報サービス課

中央図書館と鹿田分館は今秋から来春まで耐震改修工事を行います。資料やPC、閲覧席の利用は限られますが、電子ジャーナル・電子ブック・学外への文献依頼サービス等は通常通り利用いただけますので、ご活用ください。なお、図書館改修に関する情報は専用ホームページ (<http://www.lib.okayama-u.ac.jp/services/repair.html>) で随時お知らせしておりますのでご参照ください。利用者の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

### (中央図書館)

耐震改修工事に伴い、新館部分のみでサービスを行います。本館および書庫はご利用いただけません。

工事の期間中は新館北東側（国際交流会館側）の入口から入館してください。

購入図書資料の検収は新館5階の受入グループで行います。



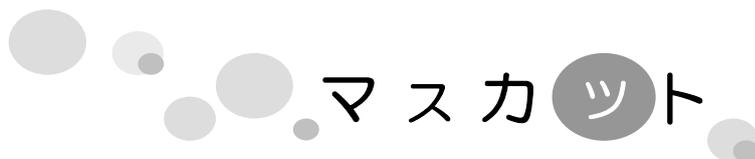
|      |  |
|------|--|
| 開館時間 | 授業期間中：平日 8:40～23:00 / 土曜日・日曜日・祝日 10:00～18:00<br>長期休業中：平日 9:00～19:00 (17:00) / 土曜日・日曜日・祝日 閉館<br>※詳細は開館予定表をご覧ください。   |
| 資料   | 自然科学系雑誌の一部を新館1階集密書架へ移動しました。<br>自然科学系図書の一部を新館2階へ移動しました。<br>なお、蔵書検索結果の所在に「閲覧不可：津島 中央図書館 (倉庫保管)」とあるものは耐震改修工事終了まで倉庫に預けており、ご利用いただけません。<br>書庫所在資料は職員が出納します。入庫許可申請をされている方も工事中は入庫できませんので、書庫資料出納票にてお申込み下さい。当日中のお渡しはできません。 |
| 情報端末 | 新館1階AV演習室 42台<br>※台数が少なくなっていますので譲り合ってください。<br>蔵書検索用パソコンは新館1階～4階の各フロアで利用できます。   |
| その他  | 閲覧席 377席 ※席数が少なくなっていますので譲り合ってください。<br>コピー機 6台 本館1階のコピー機は新館2階と1階へ移動しました。<br>学習個室が無くなったため、研究個室1～3を学部生も利用できることとします。<br>授業での利用がない時間は、共同研究室を予約することが出来ます。  |

(鹿田分館)

耐震改修工事に伴い、仮設図書室 (⑱記念会館 2階多目的室) でサービスを行います。  
 公費購入資料の検収・受取は、仮設事務室 (⑲基礎医学講義実習棟 1階チュートリアル室) で行います。

|      |   |
|------|---|
| 開館時間 | 平日 9:00~20:00 / 土曜日 10:00~17:00 / 日曜日・祝日 閉館<br>※平日の閉館時間が、1時間早まります。また夜間・閉館時の特別利用(24時間利用)はできません。詳細は開館予定表をご覧ください。                                      |
| 資料   | 学生用図書 約4,500冊 (視聴覚資料含む)<br>新着雑誌 約1,800冊 (和153誌 / 洋26誌)<br>※蔵書検索結果で「所在」欄に「鹿田 仮設図書室」と表示された資料のみご利用いただけます。冒頭に「閲覧不可」とあるものは耐震改修工事終了まで倉庫に預けており、ご利用いただけません。 |
| 情報端末 | 蔵書検索性 2台 / 情報検索性 1台<br>※教育用PCはご利用いただけません。   |
| その他  | 閲覧席 16席 / コピー機 2台   |





# マスカット

## 池田家文庫絵図展のお知らせ

平成17年度より、岡山シティミュージアム（旧岡山市デジタルミュージアム）との共催で展示会を開催しております。今年も以下のとおり開催します。多数の方にご覧頂き、歴史・池田家文庫に興味を持っていただければと思います。

展覧会名称 企画展 池田家文庫絵図展「開国と岡山藩」  
会 期 平成25年11月4日（月）～11月17日（日）  
[休館日] 11月5日（火）、11月11日（月）  
[開館時間] 午前10時～午後6時 入館は午後5時30分まで  
開催場所 岡山シティミュージアム 4階企画展示室  
（〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1）  
入 場 料 無 料  
内 容 池田家文庫は、江戸時代の岡山藩の行政資料を中心とした約10万点にものぼる岡山大学附属図書館が所蔵する文庫です。その中には約3,000点の絵図があり、今回の展覧会では幕末開国期の岡山藩の活動に関する資料を軍事的側面を中心に展示します。

### <関連行事>

#### 開会式

日 時 平成25年11月4日（月） 午前9時45分～午前10時  
場 所 岡山シティミュージアム 4階ロビー

#### オープニングトーク

日 時 平成25年11月4日（月） 午前10時～午前10時30分  
場 所 岡山シティミュージアム 4階企画展示室  
講 師 岡山大学大学院社会文化科学研究科教授 倉地克直氏  
備 考 予約不要

#### 講演会「開国と開港」

日 時 平成25年11月9日（土） 午後2時～午後4時  
場 所 岡山シティミュージアム 4階講義室  
講 師 東京大学史料編纂所教授 横山伊徳氏  
備 考 予約不要（定員80名）

#### ビブリオバトル

日 時 平成25年11月7日（木） 午後4時30分～午後5時15分  
場 所 リットシティビル 2階ひかりの広場  
内 容 岡山大学日本史専攻学生によるビブリオバトル  
備 考 予約不要

### 資源植物科学研究所分館第八回貴重書企画展示 「三つの“研究所”」実施報告

資源植物科学研究所分館では平成25年7月16日（火）～8月2日（金）の日程で第八回企画展示を開催しました。今回は資源植物科学研究所が前身の大原農業研究所の創立から来年で100周年を迎えるということで、植物研100周年のイベントでもありました。展示の内容として、タイトルにもある通り大正時代に大原孫三郎が創設した三つの研究所、すなわち大原農業研究所、大原社会問題研究所、倉敷労働科学研究所が収集した貴重資料をご覧に入れよう、という趣旨で企画されました。結果、西洋・東洋の大変貴重な資料が集まり、良い企画展示となりました。民間の研究所であったこれら三つの研究所がいかに活発に研究活動をしていたか、研究資料としてこれらの資料をいかに大事にしていたかがよくわかりました。

今回の企画展示の入場者数は151名、従来の企画展示よりも開催期間が短かったのですが、同等の入場者数となりました。アンケートによると「歴史の教科書に出てきた有名資料の実物を見ることができた」という感想が多く、好評でした。



展示会場



ルソー「社会契約論」初版

### 倉敷中央病院90周年シンポジウム出展報告（植物研分館）

平成25年6月1日（土）に行われた倉敷中央病院90周年シンポジウムに、植物研分館からも講演（佐藤和広分館長）・貴重資料の貸出等で参加しました。参加者は招待客が中心でしたが、当日は病院見学や講演、貴重資料の展示と盛況でした。



展示の準備の様子



シンポジウムの様子

### 高校図書室との交流事業について（植物研分館）

前年度近隣の高校図書室に植物研分館から貴重資料を使ったポスター展示をしましたが、今年度は貴重資料ではなく、植物研の研究成果を高校図書室にポスター展示するという企画になりました。植物研分館の事業として協力していただける教員2名を募り、2名の教員の研究テーマをポスター・動画教材等で展示しました。また、展示期間中の1日、教員2名が高校図書室に出向いて高校生に直接説明・交流する機会を持ちました。大学・高校双方の図書館が共同でプロデュースする事業として、実りのあるものとなったと思います。学校同士の大きな枠ではなく図書館同士という小さな枠だからこそやりやすいこともあります。今後も他の図書館と連携して企画をしていこうと思っています。

#### 展示開催校と期間

倉敷古城池高校 平成25年5月17日（金）～6月28日（金）

交流会 平成25年5月24日（金）

津山高校 平成25年7月11日（木）～7月31日（水）

交流会 平成25年7月30日（火）



ポスター展示



交流会の様子

### 平成25年度「池田家文庫 こども向け岡山後楽園発見ワークショップ」(夏) 報告

平成25年7月20日（土）に岡山大学教育学部と附属図書館の共催による「池田家文庫 こども向け岡山後楽園発見ワークショップ」（平成25年度夏）を開催しました。

通算14回目となる今回は晴天に恵まれ、参加者11名（同伴者とあわせて23名）がそれぞれのグループリーダーの学生達（教育学部）とともに、巨大複製絵図を使ったクイズや紙芝居、後楽園の散策を楽しみました。



平成26年2月15日（土）に今年度第2回目の開催を予定しています。

## 岡山大学公開講座「池田家文庫絵図をもって岡山を歩こう パート2」報告

第一回「池田家文庫城下町絵図について」

講 師：岡山大学社会文化科学研究科教授

倉地克直氏

日 時：平成 25 年 5 月 25 日 (土) 13:00～15:00

場 所：岡山県立図書館多目的ホール

参加者：73 名

池田家文庫所蔵の絵図・城下図をスクリーンに映しながらお話がありました。会場の壁には城下絵図などの複製を展示しました。



第二回「岡山城二の丸重臣屋敷街跡を歩く」

講 師：岡山市教育委員会 乗岡実氏

日 時：平成 25 年 6 月 8 日 (土) 13:00～15:00

場 所：京橋西詰⇒中国電力⇒中国銀行本店  
⇒岡山城城内下馬門

参加者：22 名

参加者は手元の絵図を確認しつつ、講師の説明を聞きながら、岡山市内に残る重臣屋敷街跡を歩きました。



## オリエンテーション・データベース講習会実施報告

### ●中央図書館

中央図書館では、平成 25 年 4 月～5 月にオリエンテーションを、5 月～6 月に各種ガイダンスとデータベース講習会を開催しました。

#### オリエンテーション

| 実施日       | 対象       | 参加者数  |
|-----------|----------|-------|
| 4月1日、2日   | 新任教員     | 14    |
| 4月3日～6月3日 | 新入生      | 1,455 |
| 5月17日     | 薬学部1・2年生 | 180   |

#### ガイダンス

| 実施日       | 講習会名                             | 参加者数 |
|-----------|----------------------------------|------|
| 4月22日     | 農学部 応用動物科学コース<br>文献検索ガイダンス       | 30   |
| 4月26日     | 自然科学研究科 先進基礎科学特別コース<br>文献検索ガイダンス | 10   |
| 5月1日、9日   | 教育学部 野邊先生ゼミ 図書館ガイダンス             | 11   |
| 6月3日～7月5日 | 図書館利用ガイダンス                       | 10   |

## データベース講習会

| 実施日       | 講習会名                 | 参加者数 |
|-----------|----------------------|------|
| 6月18日、20日 | Biological Abstracts | 12   |
| 6月19日     | Econlit              | 14   |
| 6月19日     | Inspec               | 10   |
| 6月19日     | PsycINFO             | 6    |
| 6月26日、27日 | Web of Science       | 2    |

## ●鹿田分館

鹿田分館では、平成25年3月～4月にオリエンテーションを、4月～7月にデータベース講習会を開催し、延べ494名の方にご参加いただきました。

## オリエンテーション

| 実施日   | 対象            | 参加者数 |
|-------|---------------|------|
| 3月15日 | 保・育成プログラム 受講生 | 19   |
| 4月1日  | 医・保 新入生       | 180  |
| 4月2日  | 医・医 2年次編入生    | 5    |
| 4月8日  | 院医歯薬 修士新入生    | 20   |
| 4月8日  | 医・医 新入生       | 115  |
| 4月9日  | 歯・歯 新入生       | 48   |
| 4月15日 | 院医歯薬 博士学生     | 13   |

## データベース講習会

| 実施日             | 講習会名                           | 参加者数 |
|-----------------|--------------------------------|------|
| 4月30日、5月10日、13日 | 文献検索の基礎                        | 22   |
| 5月9日            | PubMed 入門、医中誌 Web 入門           | 6    |
| 5月10日、17日、20日   | PubMed 入門                      | 17   |
| 5月24日、27日       | 医中誌 Web 入門                     | 9    |
| 5月29日           | CINAHL、WoS、JCR、EndNote Web     | 8    |
| 6月7日            | CINAHL                         | 14   |
| 6月19日           | EBM Reviews                    | 10   |
| 6月26日           | Web of Science、JCR、EndNote Web | 6    |
| 7月2日            | EndNote Web                    | 2    |

## ●資源植物科学研究所分館

資源植物科学研究所分館では、平成25年4月～5月にオリエンテーションを、6月にデータベース講習会を開催しました。

## オリエンテーション

| 実施日   | 対象           | 参加者数 |
|-------|--------------|------|
| 4月9日  | 環境生命科学研究科新入生 | 9    |
| 5月13日 | 農学部新入生       | 120  |

## データベース講習会

| 実施日   | 講習会名                       | 参加者数 |
|-------|----------------------------|------|
| 6月20日 | Biological Abstracts       | 5    |
| 6月27日 | Web of Science、EndNote Web | 9    |

## 中央図書館ミニ展示

中央図書館では、定期的に「ミニ展示」にて図書館内の本をご紹介します。普段あまり読まないジャンルの本にも興味がわいてくるかもしれません。館内で見かけた際は、ぜひ手にとってみてください。

## 【4月～9月の展示内容】

4月～6月 「岡山を読む」

7月(1) 「3.11を読む」(\*1)

7月(2) 「建築家の“あの人”が岡山に来る！」(\*2)

9月 「語学学習コーナーご紹介！」

(\*1) 当館にて岡山大学学生・教職員を中心に結成した被災地支援プロジェクト「おかやまバトン」の写真展が開催されました(平成25年7月1日～5日)。それにあわせて東日本大震災の図書をご紹介します。

(\*2)平成25年7月24日に岡山大学長主催特別講演会に建築家の安藤忠雄氏をお招きし、それにあわせて安藤氏の執筆された図書をご紹介します。



9月掲示

## 三浦家文書デジタルギャラリーの公開について

真庭市教育委員会と附属図書館では、三浦家文書のデジタル撮影を行ってきました。

このたび附属図書館では、公益財団法人図書館振興財団からの助成を受け、三浦家文書デジタルギャラリーを平成25年3月25日附属図書館ホームページにて公開しました。

今回公開したのは、三浦家文書のうち「日録」と呼ばれる史料104点です。その内4点については翻刻も同時に公開しています。

URL : <http://miurake.lib.okayama-u.ac.jp/gallery4/gallery.html>

三浦家文書は、附属図書館が所蔵する美作国勝山藩(現在の岡山県真庭市)藩主三浦家収蔵の藩政資料417点です。本文書の大半は藩政の重要事項を記した「日録」であり、元禄13年(1700)から明治5年(1872)にわたる258冊が残っています。

三浦家文書デジタルギャラリーの構築・公開により、これまで利用することが難しかった貴重な郷土資料の利活用を進めることが可能となりました。

## オープンキャンパス報告

平成 25 年 8 月 9 日（金）、10 日（土）のオープンキャンパスにあわせ、附属図書館では以下の企画を実施しました。耐震改修工事前の準備期間と重なった為、規模を縮小しての企画でしたが、2 日間で 2,930 名の方にご来館いただきました。（前年比 118%）

鹿田分館は耐震改修工事前の準備期間で、安全性を考慮した結果実施を見送りました。

### ●中央図書館

#### ・教科書展示（玄関前）

シラバスに掲載された教科書を展示しました。

#### ・植物研分館所蔵貴重資料ミニ展示

植物研分館の貴重書から「江戸・明治の朝顔」のミニ展示を実施しました。

#### ・池田家文庫絵図複製展示

図書館で所蔵している池田家文庫から「元禄備前国絵図」の複製と「備前国九郡絵図」「御後園絵図」の掛け軸を展示しました。

## 平成 25 年度第 1 回岡山大学学生と附属図書館長との懇談会（中央図書館）

平成 25 年 7 月 5 日（金）に図書館アルバイト 5 名の参加を得て、中央図書館学生館長懇談会を開催しました。今回は、図書館アルバイトの視点から、普段の図書館勤務で感じている疑問や意見を率直に述べていただきました。

懇談会では、図書館の広報や蔵書の充実などの利用者としての要望とともに、利用者のマナーの問題など職員として日頃感じている点について活発な意見をいただきました。要望のあったことについては実現できることから順次対応させていただきます。

また、ラーニングコモンズの利用など改修後の図書館の設備についても意見をいただきました。少しでも使いやすい図書館となるよう、学生のみなさまのご意見を運営に役立てていきたいと思えます。

## 教員からの寄贈図書リスト

次の方々から著書をご寄贈いただきました。ありがとうございました。

### 〈中央図書館〉

岡本源太[社会文化科学研究科]

はやくゴミになりたい：淀ブック

——京都造形芸術大学芸術表現・アートプロデュース学科, 2013.3 (719/Y)

尾関 学[社会文化科学研究科]

数量経済史の原点：近代移行期の長州経済（慶応義塾大学産業研究所選書）

——慶応義塾大学出版会, 2013.3 (332.177/N)

萩原直幸[社会文化科学研究科]

Oberman, ou, Les aleas d'une œuvre au pays du soleil levant : reception du roman de Senancour au Japon（岡山大学文学部研究叢書: no.34）

——Faculte des lettres de l'Universite d'Okayama, 2012 (953.6/S)

遊佐 徹[社会文化科学研究科]

近代展示思想における表象観念と文化（岡山大学文学部プロジェクト研究報告書:20）  
——岡山大学文学部, 2013.3 (701/K)

〈鹿田分館〉

青山英康[名誉教授]

ヘルスアセスメントの時代へ——保健文化社, 2013.5 (498/AO)

岡山大学出版会からの寄贈図書リスト

岡本玲子[保健学研究科]

見せる公衆衛生看護技術——岡山大学出版会, 2013.5 (F492.9/O)

Okayama ESD Promotion Commission, UNESCO Chair at Okayama University

Education for sustainable development (ESD) and Kominkan/Community Learning Center  
(CLC) : promotion of ESD by utilizing Kominkan/CLC  
——岡山大学出版会, 2013 (377/E)

岡山大学附属図書館貴重資料刊行推進会

朝鮮通信使饗応関係資料 上（池田家文庫資料叢書:2）  
——岡山大学出版会, 2013.2 (217.5/I)

北 真収[社会文化科学研究科]

テキストブック経営戦略——岡山大学出版会, 2013.5 (336.1/K)

黒神直純[社会文化科学研究科], 成廣 孝[社会文化科学研究科]

多文化共生の潮流：内外の法と政治から岡山県の施策のあり方を考える  
——岡山大学出版会, 2013.3 (318.275/T)

船曳信生[自然科学研究科]

ICT プロフェッショナル概論——岡山大学出版会, 2013.3 (F336.1/F)

山根延元[自然科学研究科]

パルス・デジタル技術——岡山大学出版会, 2013.3 (549.37/Y)

(敬称略五十音順)

平成 25 年度後期文学部で授業をされる小手鞠るいさんから、テキストや参考図書として使用する図書を含む計 19 冊の著書の寄贈をいただきました。

エンキョリレンアイ——世界文化社, 2006.3 (913.6/K)

ほか

## 会議

### ◆学外

- 25.4.18 第61回中国四国地区大学図書館協議会総会  
(於：高知大学)
- 25.4.19 第40回国立大学図書館協会中国四国地区協会  
総会 (於：高知大学)
- 25.5.23～24 日本医学図書館協会 第84回通常総会・  
分科会 (於：日本科学未来館)
- 25.6.3 平成25年度岡山県図書館協会総会  
(於：岡山県立図書館)
- 25.6.11 平成25年度第1回岡山県大学図書館協議会総  
会 (於：くらしき作陽大学)
- 25.6.20 第60回国立大学図書館協会総会  
(於：キャスルプラザ)
- 25.6.21 第9回国立大学図書館協会マネジメント・セミ  
ナー (於：キャスルプラザ)
- 25.6.27 平成25年度第1回岡山県大学図書館協議会研  
修委員会 (於：くらしき作陽大学)
- 25.7.26 第74回国公私立大学図書館協力委員会  
(於：大阪市立大学)

### ◆学内

- 25.5.7 平成25年度第1回附属図書館運営委員会
- 25.6.24 平成25年度第1回附属図書館運営委員会鹿田  
分館分科会
- 25.7.17 平成25年度第1回資源植物科学研究所分館  
分科会・図書委員会
- 25.7.30 平成25年度第2回附属図書館運営委員会
- 25.8.1 平成25年度第1回 岡山大学出版会運営委員会

## 研修

- ・部局長等合宿セッション  
参加者 沖 陽子、富田 健市 (25.3.16-17)
- ・平成25年度第1回事務系職員情報教育研修 (Excel)  
参加者 衣笠 弘章 (4.12)
- ・平成25年度岡山大学新任管理職員研修  
参加者 川村 眞 (5.9)
- ・平成25年度岡山大学若手職員塾  
参加者 飯田 智美 (5.24-9.27)
- ・平成25年度安全衛生集中講習会  
参加者 甲 彰一 (5.27)
- ・平成25年度安全衛生集中講習会  
参加者 渡辺 典子 (6.3)
- ・平成25年度岡山大学英会話研修  
参加者 森谷 めぐみ (6.4-7.23)
- ・オープンアクセスサミット2013  
参加者 富田 健市、山田 智美 (6.6-7)
- ・平成25年度岡山大学新任非常勤職員研修  
参加者 嶺尾 香織 (6.17)、塩尻 章代 (7.1)、  
近藤 陽子 (7.2)
- ・岡山大学プレゼンテーション研修、メンタルヘルス  
研修  
参加者 森谷 めぐみ、川上 研三、  
竹下 啓行 (7.5, 8)
- ・関西学院大学アカデミックコモンズオープン記念シン  
ポジウム  
参加者 川村 眞 (7.10)
- ・平成25年度第2回事務系職員情報教育研修 (Access)  
参加者 川上 研三 (8.27)
- ・平成25年度県協セミナー(第2回)  
参加者 岩佐 美紀 (8.29)
- ・大学図書館学生協働交流シンポジウム  
参加者 山根 博、遠矢 厚志 (9.5-6)
- ・図書館等職員著作権実務講習会  
参加者 中 京子 (9.11-13)
- ・中国・四国・九州・沖縄地区大学図書館職員フレッ  
シュパーソンセミナー  
参加者 岩佐 美紀 (9.12-13)
- ・ETD 2013 Hong Kong (16th International Symposium on  
Electronic Theses and Dissertations)  
参加者 富田 健市、山田 智美 (9.23-26)
- ・目録システム地域講習会 (図書コース)  
参加者 藤井 香子 (9.25-27)

## 編集委員会から

東京オリンピックが決定しました。決まった要因のひとつが、招致プレゼンでした。本当にすばらしいスピーチで、あの半分で良いから話せたらなあと思いました。リニューアル後の図書館には、ラーニングコモンズが整備され、プレゼン練習もできるようになります。「お・た・の・し・み」に。(M.K.)

岡山大学附属図書館報「楷」 No.57 平成25年10月1日

発行人 富田健市 編集 広報誌編集委員会

岡山大学附属図書館発行 〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1-1

ホームページURL <http://www.lib.okayama-u.ac.jp/>